

ユーザーマニュアル 1.03

斑紋について

斑紋とは

斑紋とは、一般的にはキャストビニールフィルム上にできる、ぼんやりとしたシミ状の模様を意味します。これは柔軟かつ追従性の高い性質をもつキャスト方式で製膜されたビニールフィルム特有のもので、ロール形状に巻かれた際に光沢仕上げのフィルム表面が、剥離紙に押さえつけられることにより発生いたします。斑紋は、以下に挙げるさまざまな要因により発生いたします。

- 熱／温度
- ロール形状におかれている時間
- ロールの巻き取りテンション
- 材料（可塑剤の種類や量）
- 剥離紙／剥離フィルムの材質

環境温度が高ければ高いほど、ロール形状におかれている時間が長ければ長いほど、巻き締めが強ければ強いほど、剥離材の材質が粗ければ粗いほど、斑紋の発生率は高くなります。

キャストビニールフィルムは追従性を考慮して開発されたものであることから、斑紋がしやすい素材であります。特に色の濃い、高光沢の製品で現れやすいのですが、透明フィルムや明るい色のフィルムに現れることもあります。

斑紋の発生を最小限に抑えるべく、当社の製造過程では一定かつ低いテンションでロールの巻き取りを行っております。また、巻き取られたロールは製品径より大きめのコアキャップを使用し、水平の吊り保管を行っております。

斑紋を防ぐためのヒント

- 温度 $23 \pm 5^{\circ}\text{C}$ 、湿度 $50 \pm 5\% \text{ RH}$ の標準環境下で保管する。
- 直射日光や熱から離して保管する。
- コアキャップやロッドを使った吊り保管をする。
注記：ロールを直接床に寝かせて保管すると、ロール幅方向に帯状の斑紋が発生する可能性があります。
- 巻き直しを行う場合には、可能な限りゆるく巻きつけます。

斑紋の除去方法

- ヒートガンやバーナー等の熱で、斑紋部分を温めます。斑紋はすぐに消え始めます。
- 斑紋部分のシートを巻き出し、しばらくの温かい場所で保管します。

注記：加熱の度合いおよび加熱時間は異なりますが、フィルムを貼付すれば大半の斑紋は消えてなくなります。

斑紋の状態がひどいフィルムは、印刷がマット風に仕上がることがあるため、除去処理をする前に印刷を行わないようご注意ください。

詳細につきましては、エイブリィ・デニソンもしくは最寄りの取扱店までお問い合わせください。